

第三次宇部市環境基本計画の策定について

1 第三次宇部市環境基本計画の役割と位置付け

本計画は、宇部市環境保全条例第8条に基づき、令和4年(2021年)3月までに策定するものであり、環境行政のマスタープランとして、今後の本市における環境保全・創造の目標とその実現のための方策を示し、本市各部署の環境保全に関する施策の連携を図るとともに、施策を総合的かつ計画的に進めるものです。

さらに、本計画には、地球温暖化対策の推進に関する法律(以下「地球温暖化対策推進法」という。)第21条に規定する「地方公共団体実行計画(区域施策編)及び気候変動適応法第12条に規定する「地域気候変動適応計画」を盛り込む予定であり、同計画は国の地球温暖化対策計画及び気候変動適応計画に即して定め、実施するよう努めることとされています。

2 計画策定の背景

(1) 持続可能な開発目標(SDGs)の採択

平成27年(2015年)9月に国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で掲げられた「持続可能な開発目標(SDGs)」です。

持続可能な世界を実現するための17のゴールと169のターゲットから構成されています。

我が国においても、平成28年(2016年)5月にSDGs推進本部を立ち上げ、特に日本が優先して達成を目指す8つの分野等を定めたSDGs実施方針を策定して、その実現に取り組んでいます。

(2) 気候変動対策の進展

平成9年(1997年)に採択された「京都議定書」に代わる新たな枠組みを構築するため、平成27年(2015年)にフランス・パリで行われた国連気候変動枠組条約第21回締約国会議(COP21)において、新たな国際的枠組みである「パリ協定」が採択されました。

「パリ協定」は、世界の排出量の55%以上を占める55ヶ国以上の締約国が批准して、平成28年(2016年)に発行し、日本も同年11月に批准しています。

また、国においては、令和2年(2020年)10月に、菅首相が「2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、脱炭素社会(カーボンニュートラル)の実現を目指す」ことを所信表明しています。

(3) 第5次環境基本計画の策定

平成30年(2018年)4月に国の「第5次環境基本計画」が策定され、「目指すべき持続可能な社会」の姿として、「地域循環共生圏」の創造が示されました。

これは、各地域がそれぞれの特性を生かした自立・分散型の社会を形成し、地域資源を補完しあう考え方を示したものであり、持続可能な開発目標(SDGs)に対して環境面からアプローチし、「環境・経済・社会を統合的に向上」させるためのビジョンです。

(4) 第五次宇部市総合計画の策定

総合計画は、市財政の展望を踏まえながら、まちづくりを計画的、効率的に推進するための最上位計画であり、市政運営の基本となるものです。

市制施行100周年を迎えた本市が、まちづくりの基本理念や求める都市像、これを実現するための基本的施策等を明らかにし、次の世代に向けて、本市の進むべき方向を明確に示した、市民と共有するまちづくりの指針として策定するものです。

3 計画期間

令和4年度から令和13年度までの10年間
(令和8年度を目途に中間見直しを予定)

4 計画策定の視点

環境を取り巻く社会情勢の変化や国等の環境政策の動向を踏まえて、次の6つの視点で計画を策定します。

- ① 持続可能な開発目標(SDGs)実現の視点
- ② 2050年脱炭素社会実現の視点
- ③ 環境・経済・社会の統合的向上の視点
- ④ 資源循環・自然共生社会構築の視点
- ⑤ イノベーション創出の視点
- ⑥ 「宇部方式」によるパートナーシップ形成の視点

5 その他

- (1) 策定スケジュール(別添資料)
- (2) 第二次宇部市環境基本計画の進捗状況(別添資料)
- (3) 市民及び事業者アンケート調査の結果

https://www.city.ube.yamaguchi.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/002/638/ankehoukokusyo.pdf



第三次宇部市環境基本計画策定スケジュール

2021年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
環境審議会		● 環境審議会 ・第三次環境基本計画 (基本方針骨子案) ・策定スケジュール					● 環境審議会 ・第三次環境基本計画 (素案)			● 環境審議会 ・環境基本計画 (最終案)		
環境基本計画 策定作業	←→			←→ 第三次環境基本計画 (素案) の作成					←→			● 計画公表
			←→ 各課関連施策・事業等の調査								● 市長決裁	● 3月議会
市民参画								←→ パブリックコメント 公募				
第五次宇部市 総合計画策定 スケジュール			● 6月議会 報告	● 骨子案		● 素案	● パブリックコ メント	● 構想・計画 (案) の決定		● 12月議会		

第二次宇部市環境基本計画 環境指標進捗状況

環境指標項目	策定時		目標値	実績	実績見込	
	基準値	現況年度	2021年度	2019年度	2020年度	
将来の世代を思いやり、地球環境を守るまち						
地球温暖化防止対策 国際的取り組みの推進	総排出量（民生）（千t-CO ₂ /年）	847	平成18年度 （2006年度）	443	438 （2016年度）	428 （2017年度）
	環境研修生受入人数（人・累計）	333	平成20年度 （2008年度）	900	761	773
	環境研修生受入機関数（機関/年）	12	平成20年度 （2008年度）	18	18	0
良好な生活環境を守り、安心して暮らせるまち						
大気汚染対策	大気測定局の二酸化硫黄、二酸化窒素等の環境基準値の達成	一部で未達成	平成20年度 （2008年度）	達成	一部で未達成	県公表前
	環境保全協定に基づく細目協定値の遵守	全て協定値以下	平成20年度 （2008年度）	遵守	達成	達成
	降下ばいじん量の行政目標値（4t/km ² /月以下）の達成（年平均値）	達成	平成20年度 （2008年度）	達成 （測定地点ごとに評価）	一部で未達成	一部で未達成
悪臭対策	特定悪臭物質（アンモニア・スチレン）の敷地境界線規制基準値の遵守	全て基準値以下	平成20年度 （2008年度）	遵守	達成	達成
	環境保全協定に基づく細目協定値の遵守	全て協定値以下	平成20年度 （2008年度）	遵守	達成	達成
	小野湖、常盤湖のCODの環境基準値の達成	未達成	平成20年度 （2008年度）	達成	達成	県公表前
水環境の保全	厚東川、有帆川、真締川のBODの環境基準値の達成	達成	平成20年度 （2008年度）	維持	達成	県公表前
	沿岸海域のCODの環境基準値の達成	一部で未達成	平成20年度 （2008年度）	達成	達成	県公表前
	環境保全協定に基づく細目協定値の遵守	全て協定値以下	平成20年度 （2008年度）	遵守	一部で協定値超過	達成
騒音・振動の防止	下水道人口普及率（％）	68	平成20年度 （2008年度）	76.4	77.5	5月公表
	一般地域の騒音の環境基準値の達成	達成	平成20年度 （2008年度）	達成	達成	達成
	道路自動車騒音の要請限度値の達成	達成	平成20年度 （2008年度）	達成	達成	達成
土壌・地盤環境の保全	環境保全協定に基づく細目協定値の遵守	全て協定値以下	平成20年度 （2008年度）	全て協定値以下	一部で協定値超過	達成
	地下水の環境基準値の達成	一部で未達成	平成20年度 （2008年度）	一部で未達成	一部で未達成	県公表前
	有害大気汚染物質の環境基準値の達成	達成	平成20年度 （2008年度）	達成	達成	県公表前
化学物質の適正な管理	ダイオキシン類の環境基準値の達成（大気、水質、底質、土壌）	達成	平成20年度 （2008年度）	達成	達成	県公表前
	1人1日当たりのごみ排出量（g）	1,125	平成20年度 （2008年度）	840以下	994.2	978.6
	リサイクル率（%/年）	32.7	平成20年度 （2008年度）	40以上	30.75	30.04
3Rと廃棄物の適正な処理の推進	学校給食残渣リサイクル率（％）	52	平成21年度 （2009年度）	100	100	100

環境指標項目	策定時		目標値	実績 2019年度	実績見込 2020年度	
	基準値	現況年度	2021年度			
自然を大切に、自然の恵みを未来に引き継ぐまち						
すぐれた自然・身近な自然の保全	特別緑地保全地区指定箇所数（箇所・累計）	1	平成21年度 (2009年度)	増加	1	1
	アクティビレッジおのでの体験学習する人数 (人/年)	7,133	平成20年度 (2008年度)	10,000	7,775	4,354
自然とふれあう場の確保	ときわミュージアムで体験学習する人数 (人/年)	1,159	平成20年度 (2008年度)	2,500	5,568	2,992
	民間による市民農園開設数（累計） 【中間から】	4	平成27年度 (2015年度)	7	3	3
自然と調和した農林水産業の維持・発展	エコファーマー認定者数（人・累計）	73	平成20年度 (2008年度)	400	343	343
	企業の農業参入数（累計） 【中間から】	15	平成27年度 (2015年度)	22	22	24
	販売協力店、販売協力専門店、やまぐち食彩店の店舗数 (店・累計)	29	平成20年度 (2008年度)	70	68	80
	学校給食で使用する地元食材（野菜・果実・魚介類・米）の使用率（%・金額ベース） 【中間から】	33	平成27年度 (2015年度)	40	47.7	49.1
	経営耕地面積（アール）	171,983	平成17年 (2005年)	維持	138,794	121,245
緑と花と彫刻にあふれ、歴史、文化のかおる快適なまち						
みどりの保全・創出	市民1人当たりの都市公園開設面積（㎡）	13.32	平成20年度 (2008年度)	20	14.97	15.06
	花壇コンクール参加団体が担う花壇面積 (㎡・累計)	20,494	平成20年度 (2008年度)	維持	18,768	17,573
	街路樹の整備延長（m・累計）	47,015	平成20年度 (2008年度)	維持	46,885	46,885
水辺の保全・創出	多自然川づくり施工延長（m・累計）	4,131	平成20年度 (2008年度)	増加	5,988.3	6,044.7
	野外彫刻設置点数（累計）	—	—	208	210	210
都市景観の整備	街路樹の整備延長（m・累計）（再掲）	47,015	平成20年度 (2008年度)	維持	46,885	46,885
	指定・登録文化財、登録記念物の数 (件・累計)	77	平成21年度 (2009年度)	増加	86	85
歴史・伝統文化の保全	文化財保全等の活動団体数 (団体・累計)	35	平成20年度 (2008年度)	増加	35	35
	市民、事業者との協働により地域環境力を高め、宇部方式で環境を創るまち					
市民・市民団体参加の促進	ごきげん未来フェスタ来場者数（人/年）	—	—	10,000		
	やまぐちエコリーダースクールに認証された学校数 (校・累計)	3	平成20年度 (2008年度)	15	21	23
環境教育の推進	環境出前講座の実施回数（回/年）	19	平成20年度 (2008年度)	30	12	4
	環境ビジネス創出件数（件・累計）	6	平成20年度 (2008年度)	18	18	19
	環境関連誘致企業数（社・累計）	4	平成20年度 (2008年度)	16	9	9
	エコアクション21取得企業数（社・累計）	4	平成20年度 (2008年度)	42	37	37
事業者の環境管理の促進及び環境ビジネスの創出						

第二次宇部市環境基本計画 重点活動指標 進捗状況

	策定時		目標値	実績	実績見込
	基準値	現況年度	2021年度	2019年度	2020年度
1. みんなで広げる省エネライフ					
①家庭における環境活動の促進					
環境NPO等との連携事業数（件/年）	8	平成21年度 (2009年度)	23	21	20
カーボン・オフセットを実施した事業数（累計）	1	平成21年度 (2009年度)	66	44	47
②新エネルギー導入促進対策					
公共施設への太陽光発電設備設置箇所数（累計）	3	平成21年度 (2009年度)	41	42	44
③実践的な環境教育の推進					
やまぐちエコリーダースクールに認証された学校数（校・累計）	3	平成20年度 (2008年度)	15	21	23
2. みんなで実践する環境にやさしい移動					
①自動車利用抑制対策					
一斉ノーマイカーデー実施事業所数（社/年）	114	平成20年度 (2008年度)	280	155	51
エコ定期券の販売枚数（枚/年）	1,360	平成20年度 (2008年度)	11,350	6,294	5,085
②歩行者と自転車にやさしい都市環境整備					
「あんしん歩行エリア」及びその周辺の交差点段差解消箇所数（箇所・累計）	153	平成21年度 (2009年度)	549	582	582
自転車駐輪場収容台数（台）	1,550	平成21年度 (2009年度)	2,030	2130	2130
③生活交通の活性化・再生					
市営バスの利用者数（人/日）	8,616	平成21年度 (2009年度)	7,700	6,064	4,698
デマンド交通の1地区利用者数（人/日）	—	—	7	3	3
JR宇部線の利用者数（人/日）	4,478	平成20年度 (2008年度)	4,300	4,139	7月公表
3. みんなで取り組む資源の循環					
1人1日当たりのごみ排出量（g）	1,125	平成20年度 (2008年度)	840以下	994.2	978.6
リサイクル率（%/年）	32.7	平成20年度 (2008年度)	40以上	30.75	30.04
学校給食残渣リサイクル率（%）	52	平成21年度 (2009年度)	100	100	100
4. みんなで育む水と緑と自然					
厚東川上流域で水源保全体験に参加する人数（人）	45	平成21年度 (2009年度)	100	31	0
アクトビレッジおので体験学習する人数（人/年）	7,133	平成20年度 (2008年度)	10,000	7,775	4,354
ときわミュージアムで体験学習する人数（人/年）	1,159	平成20年度 (2008年度)	2,500	5,568	2,992
花壇コンクール参加団体が担う花壇面積（㎡・累計）	20,494	平成20年度 (2008年度)	維持	18,768	17,573
芝生化した公共施設数（箇所・累計）	1	平成21年度 (2009年度)	13	15	15
5. みんなで創る環境ビジネス					
環境ビジネス創出件数（件・累計）	6	平成20年度 (2008年度)	18	18	19
環境関連誘致企業数（社・累計）	4	平成20年度 (2008年度)	16	9	9
エコアクション21取得企業数（社・累計）	4	平成20年度 (2008年度)	42	37	37
環境研修生受入機関数（機関/年）	12	平成20年度 (2008年度)	18	18	0